



卒業生からの メッセージ

2026年 3月卒業
一部抜粋

メッセージ①

給付奨学金を大学4年間という長い期間にわたりご支援いただき、ありがとうございました。

本奨学金があったからこそ、国際ボランティアや語学留学に参加することができ、貴重な経験を積むとともに、充実した大学生活を送ることができました。

今後はこれらの経験を糧に、社会人としても様々なことに挑戦し、失敗を恐れず、人として大きく成長できるよう努力していきます。

メッセージ②

ご支援いただいた皆様、ありがとうございました。

皆様のおかげで、大学生活を笑顔で走りきることができました。

サークル活動や好きなことを諦めずにいられたことは決して当たり前ではなかったと思います。

皆様のおかげで充実した学生生活を送れたことを忘れずに、社会人になっても笑顔でがんばりたいと思います。

メッセージ③

伴走支援があったおかげで、金銭面に関する心配が減り、学生生活に集中することができました。

こちらで頂いた奨学金は生活に当てて大切に使用させていただきました。

今後は看護師となり、皆さんのように社会貢献できる大人を目指して頑張りたいです。

メッセージ④

私がパルシシステム様の伴走支援を受けた約2年間は、学園祭で自分が制作したゲームの体験や就職先への内定といった自分自身の変化が大きい期間だったと思います。

特に就職活動においては、長所や短所といった俯瞰的に自分を見つめ直しながら、内定先を見つけることができました。

これもひとえに組合員の方々や家族など多くの人たちのおかげだと思います。4月から就職ですが、自分自身の成長と身の回りの方々のサポートができるように頑張っていきます。

本当にありがとうございました。

メッセージ⑤

募金していただいた組合員の方や伴走支援の方達にはとても感謝しています。本当にありがとうございました。

この伴走支援があったことで、自分のやりたかったことや学業、趣味娯楽など多方面で充実した4年間となりました。

これから社会人となるため、このみなさまから助けてもらった恩をお返しする気持ちで後輩達の助けが出来たら嬉しいと思っています。

このパルシシステムの制度を続けていくために自分も今後力になりたいです。

メッセージ⑥

いつも大変お世話になっております。皆様のおかげで無事に大学を卒業できる見込みとなりました。

特に実習期間中は、病院での実習ということもあり、感染予防の観点から思うようにアルバイトができない時期もございました。しかし、パルシシステム奨学金のご支援をいただいたおかげで、実習に専念することができ、非常に学びの深い時間を過ごすことができました。就職後は、患者さん一人ひとりに寄り添い、信頼される看護師となれるよう、より一層精進してまいります。

これまでの温かいご支援に、改めて心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

メッセージ⑦

募金して下さった組合員の皆様、本当にありがとうございます。
ます。

奨学金をいただいたことで、経済的・精神的な負担が大きく
軽減され、安心して学業に取り組むことができました。

また、伴走支援では困り事や不安をいつでも相談でき、解決
策と一緒に考えていただけたことが心強い支えとなりました。

今後は社会に貢献できる人材となれるよう、より一層努力し
てまいります。

メッセージ⑧

このたびは、パルシシステム奨学金を通して温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

皆さまのご支援のおかげで、安心して学業や実習に取り組むことができ、看護学生として大きく成長することができました。実習や学びの中で、人を支える仕事には多くの方の支えがあることを実感しました。

今後は、いただいたご支援への感謝を胸に、看護職として人に寄り添い、社会に貢献できるよう努力してまいります。これまで支えてくださった皆さま、本当にありがとうございました。

メッセージ⑨

2年間大変お世話になりました。

皆様からの支援のおかげで、金銭面の不安を持たずに
学生生活を送ることができました。

今後社会に出るにあたって、自身も社会や自分と同じ
ような境遇の若者たちの力になれるように力をつけて
いきたいと思います。

メッセージ⑩

学校生活で印象に残ったことは、保育実習や座学を通して子どもとの関わりや遊びへの学び、製作にはきちんとした理由があることをたくさん学び、自身への成長になりました。

また、人前で発表することは、1年の時には緊張やミスしたらどうしようといった不安などがありました。

そのため、人前で発言することが苦手でした。

2年生になり実習を経験し、人前で発表することが増えてから緊張するもののミスしたらどうしようという不安がなくなり発言することが怖くなくなりました。

たくさんの経験を、子ども達と学ぶことで大きな自信に繋がることができ、勉学に励めたことがとても糧となりました。

メッセージ⑪

募金していただいた組合員の方や伴走支援の方達にはとても感謝しています。本当にありがとうございました。

この伴走支援があったことで、自分のやりたかったことや学業、趣味娯楽など多方面で充実した4年間となりました。これから社会人となるため、このみなさまから助けてもらった恩をお返しする気持ちで後輩達の助けが出来たら嬉しいと思っています。

このパルシシステムの制度を続けていくために自分も今後力になりたいです。

メッセージ⑫

看護学生として実習が続き、アルバイトをする事が難しい時期も多くありましたが、奨学金によるご支援のおかげで学業に集中することができました。

金銭面だけでなく、見守ってくださる存在がいることが精神的な支えにもなりました。

私はこれまで多くの方々に支えていただいたからこそ、看護師という夢に向かう事ができました。これからは私も、誰かを支える側の一人として歩んでいきたいと思えます。本当にありがとうございました。

メッセージ⑬

学生時代で特に印象に残っているのは、学業と生活の両立に悩みながらも、音楽に真剣に向き合い続けた日々です。伴走支援という形で温かく見守っていただいたことで、経済的な不安が軽減され、学びに集中することができました。

いただいたご支援への感謝を胸に、将来は人の心に寄り添い、幸せを届けられる存在になれるよう努力していきます。

メッセージ⑭

毎月の奨学金は経済的な支えはもちろん、心の余裕にもつながっていました。

4年間の暮らしと学びを支えてくださり、本当にありがとうございました。

これまで学んだことを糧に、世のため人のために生きられる人へと成長していきたいです。

メッセージ⑮

在学中はゼミ活動が特に印象に残っています。かけがえのない友人に出会い、フィールドワークを通して多くの学びと経験を得ることができました。

振り返ると4年間はあっという間でした。入学当初は不安も大きく、続けられるか悩んだこともありましたが、伴走支援のおかげでここまで頑張ることができました。

心より感謝しています。